

「中計2026」の進捗状況

2024年度－2026年度

2025年5月22日
芝浦機械株式会社

中計2026

2024年度～2026年度

1

基本方針

前提条件の変化

中計2026 の基本方針

定量目標

2026年度目標値
連結ベース

売上高

2,000億円

営業利益率

10.0%

ROE

9.5% 以上

(参考) ROIC 9.0% 以上

事業の方向性を示す方針



成長するマーケットを見定め、全体利益が最大化になるよう、事業ポートフォリオを組み替え



顧客の生産性向上に寄与するシステムエンジニアリング（ターンキー）装置販売・直販への軸足シフト



2030年度 3000億円企業へジャンプアップするための経営基盤の準備

基盤となる方針



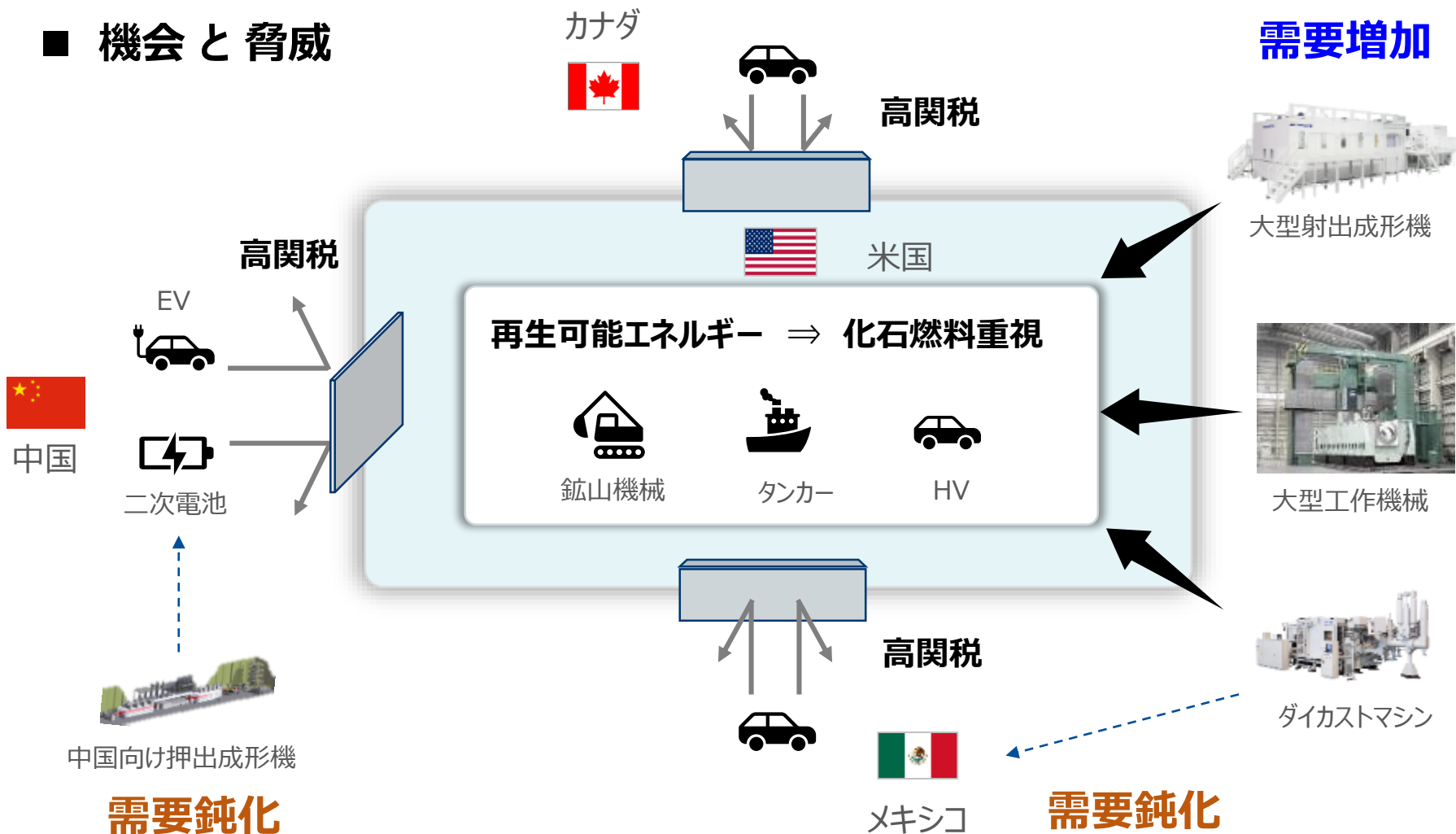
事業ポートフォリオ組み替えにリンクした人材戦略



ESG経営の推進

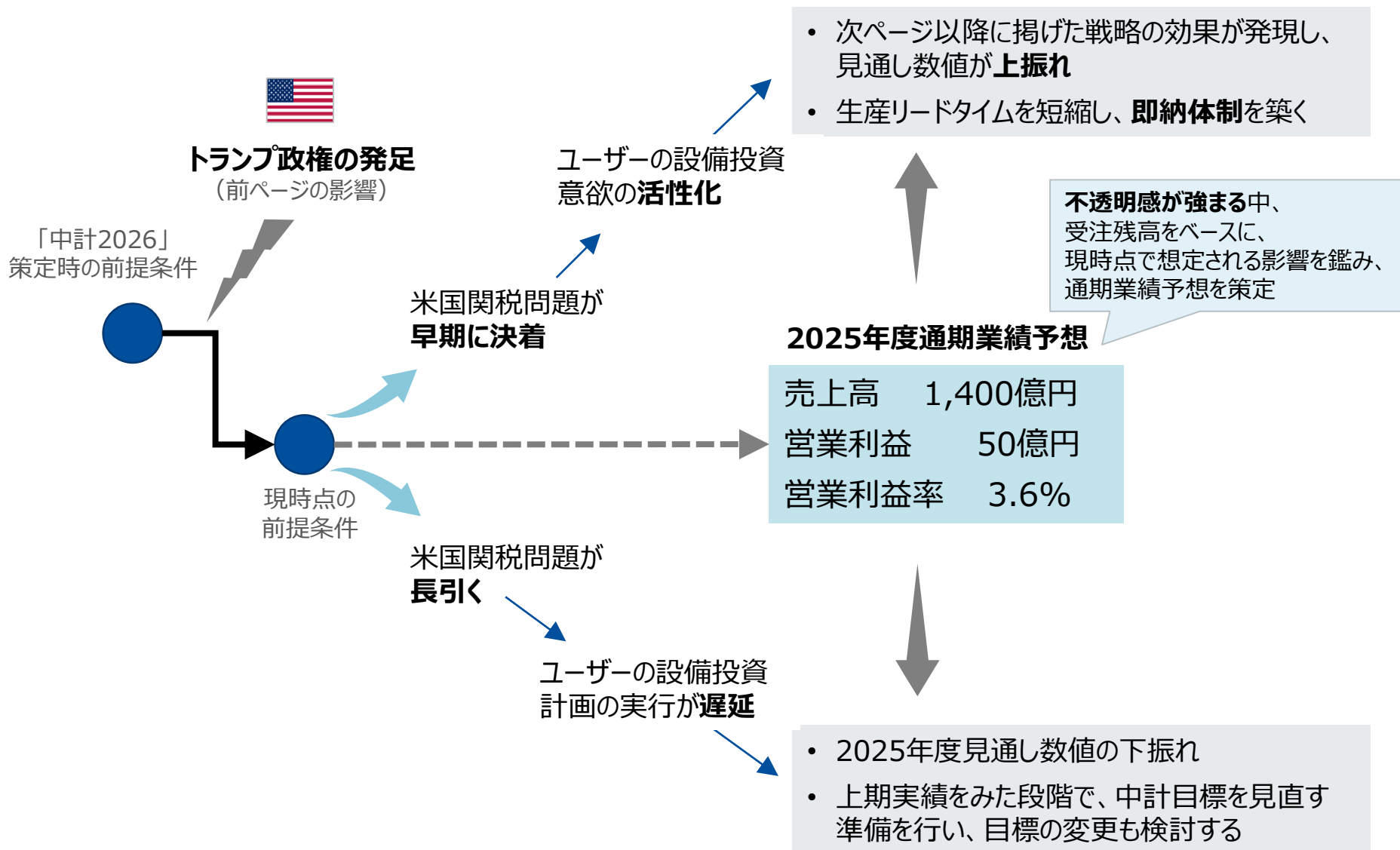
取り巻く環境の変化 米国トランプ政権下での政策影響

■ 機会と脅威



頻繁な政策変更が続く ⇒ ユーザーの動向に注視し、短納期体制を準備

取り巻く環境の変化 当社の見通し（2025年度）



取り巻く環境の変化 当社の基本方針

	市況環境	会社方針
インド	2050年頃まで人口ボーナス継続 - 対中国高関税の回避のため、ユーザーがインド生産に注力しインドから輸出 - 生産量増加に伴い電力量逼迫	- 増設したインド新工場での増産体制をベースに販売を促進（容器、自動車、雑貨向け） 風力・水力発電向け工作機械、二次電池向け押出成形機の販売注力
中国	- 対米貿易戦争の激化 - EV・PHVシフトを政治主導で継続	地産地消に注力 - 小型射出成形機のOEM生産開始 - BSF幅広高速機の受注活動を継続
北米	- メキシコで設備投資様子見 - 米国製造業の回帰 化石燃料重視	米国での工作機械、超精密加工機の受注活動注力
日本	- 米国の政策動向による設備投資の様子見 - 人材・労働力不足	- 調達・製造体制を再編し、受注済案件の前倒し生産で、ユーザーからの変動する納期指定に応える システムエンジニアリングに注力

* 本編で使用されている“BSF”は、“リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置”を示しています。

中計2026

2024年度～2026年度

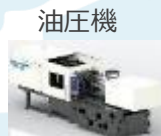
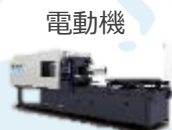
2

カンパニー戦略

※米国関税問題が早期決着した時に
効果が顕在化する戦略

■ 欧州市場

- **ドイツ**に販売 & サービス現地法人を設立
- トルコ、ドイツ、イタリア、オランダの**4 か国**を中心に攻略
- 欧州で電動機セグメントのキープレーヤーの地位確立
- **容器・医療分野**に特化した商品を投入
- インド工場から高品質で安価な油圧機を投入



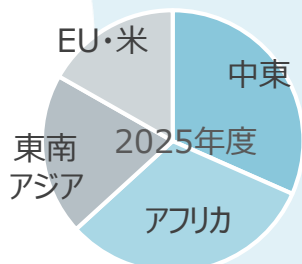
■ 中国市場

- 中国工場の**生産量を絞り込み、人員削減**による操業悪化抑制
- OEM生産で**原価低減**
- **新モデル**(グローバル標準機)投入



受注台数：24年度比 **125%**
売上台数：24年度比 **135%**

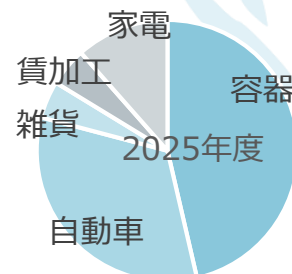
- **中東・アフリカ**に注力し輸出増



- **電動機**で**サウジアラビア・UAE**市場に注力
- インドユーザーの海外進出をフォロー



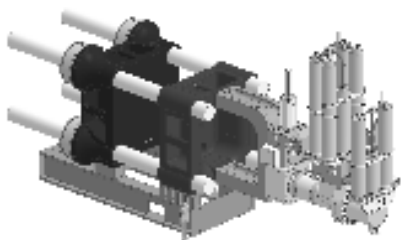
■ インド市場



- 需要の高い**容器・自動車・雑貨**を拡大

低圧鑄造技術の開発

低圧鑄造技術
(将来の**主流技術**と位置付け)



6000tクラスが成形する鑄造品を
3500tの機械で作る技術



メリット

- 日本国内で**輸送可**
- 客先工場の**省スペース**に寄与



課題

- 製品評価中だが、
要求精度実現まで
時間を要す

12000 t クラス 開発

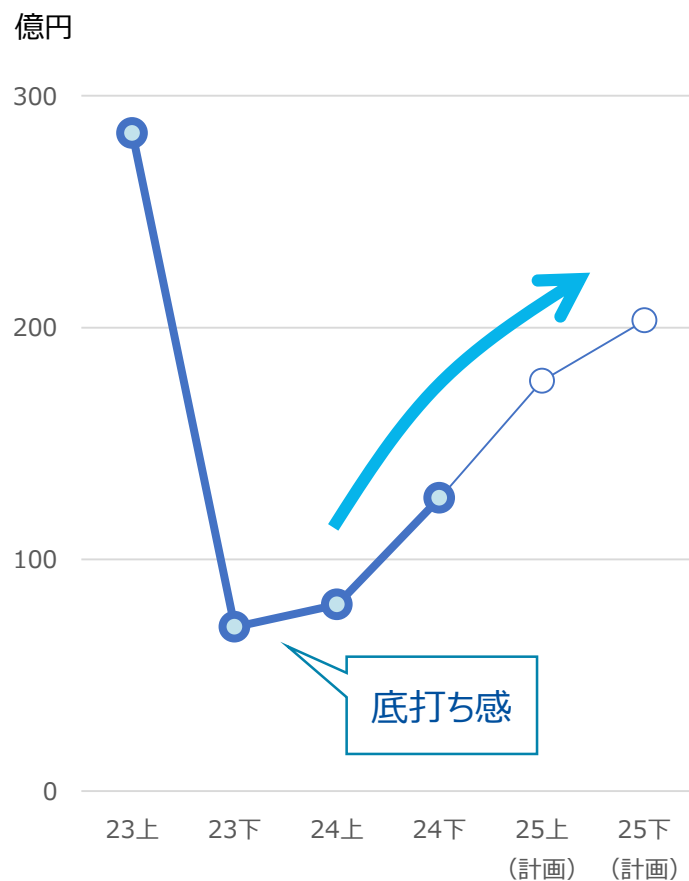
2024年下期 受注済 ⇒ 2026年度前半 売上予定



ヒト

新規参入

- 短時間充填と短時間昇圧を実現、
歩留まり向上と高品質を実現
- 6000t、9000tクラスの開発を進め、
ラインアップを充実させる



- 中国におけるセパレーターフィルムメーカーの勝ち組・負け組が明確となり、**勝ち組**にBSF幅広高速機を販促
- 稼働中のBSFの**アフターサービス**に注力
- 次世代電池向け製造装置の開発（後述）



北米市場の追い風を最大限活用、**販売体制を整備**し、**規模・利益**を追求

	エネルギー（鉱山機械含む） 	航空宇宙（民生用途） 
地域	 中西部、南部、西部、メキシコ	 西海岸、東部、メキシコ、カナダ
戦略	・ シェールガス再燃 ユーザーフォロー ・ 発電、建設機械・鉱山機械傘下の 中大手企業へ集中販促	・ 大手企業のTier1、Tier2攻略で SHIBAURA MACHINEブランドの 定着 ・ 強い代理店へ集中販促

中計期間中に受注を**1.5倍に** /2024年度比



中計2026

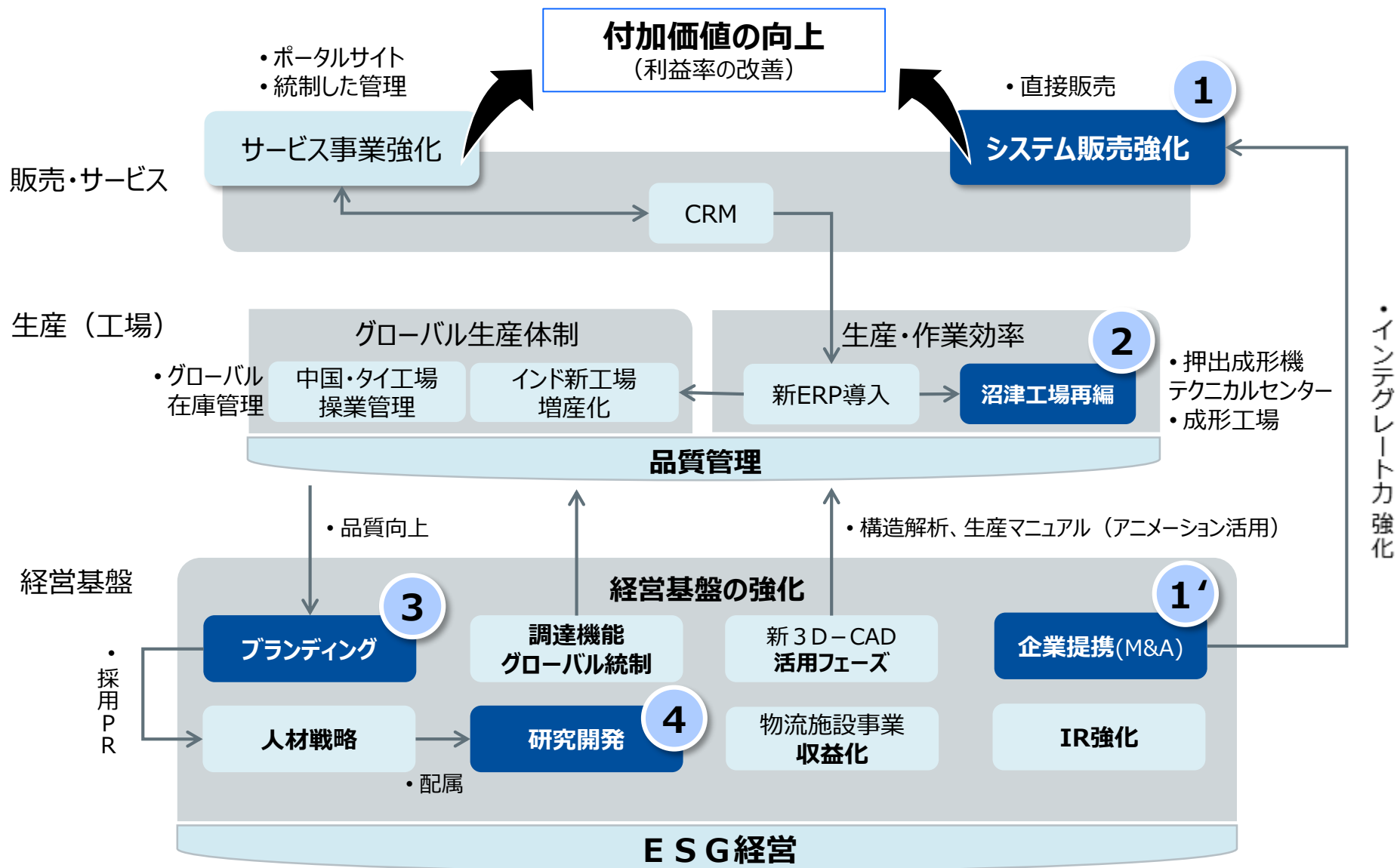
2024年度～2026年度

3

コーポレート戦略

(経営基盤の強化)

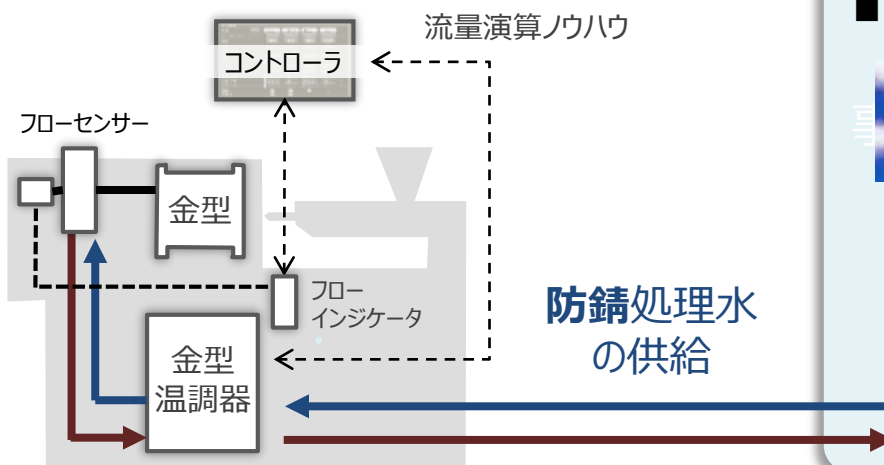
経営基盤強化の戦略・施策 俯瞰図



システム販売強化（ファンクショナル・フルイド社の子会社化）

■ お客様に訴求する「コト」

- **品質安定**（冷却水温度・流量監視）
- **設定アシスト**（適正流量演算）
- **省エネ**（温調器の設定・回転数制御）



ファンクショナル・フルイド社

■ 事業内容

- 金型冷却システムの製造・販売・設置
- 冷却水防錆媒体・防錆薬品・加湿剤の製造・販売

■ 取扱製品

Plus-Humid



- **労働環境改善**（湿度安定）
- **生産環境改善**（静電気防止）

金型冷却システム



- **水トラブル防止**
- **省エネ**
（工場用水の効率利用）

- 当社射出成形機やダイカストマシンなどの製品群との組合わせで**セット販売**
- **生産性の向上と環境設備提案商品**とのシステム化による**SDGs**への貢献



- **機能パッケージ化**による売価UP



- 国内販売に続き、成長市場の**インド**で**生産・販売展開**

2025年度中にスタート

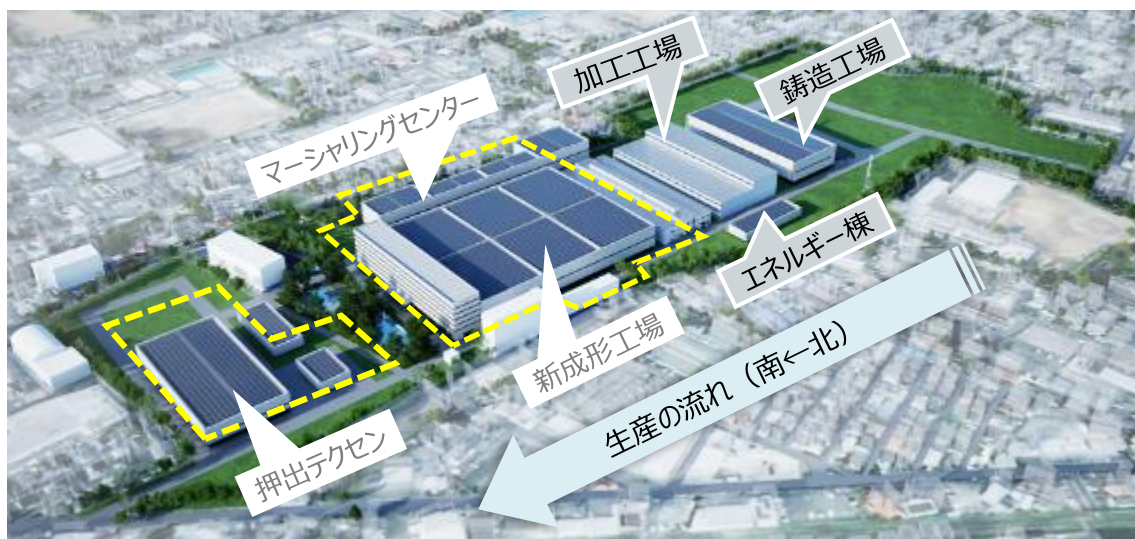
【ものづくりで価値を創造】 Value Creation Factory

生産性最大化、変化に柔軟に対応可能で機能美を備えたシンプルな工場

1. 生産の効率化・最適化
Simple & Optimization

2. 人財育成と創造性の発揮
Innovation Empowerment

3. 持続的な発展
Sustainability Commitment



計画

FY2025	FY2026	FY2027	FY2028	FY2029	FY2030	FY2031
フェーズ1			フェーズ2			
第8工場解体	押出テクニカルセンター建設		加工工場耐震化			エネルギー棟建設
倉庫解体	第1工場解体／新成形工場建設				鋳造工場建設	

エネルギー・モビリティ変革期における芝浦機械のソリューション

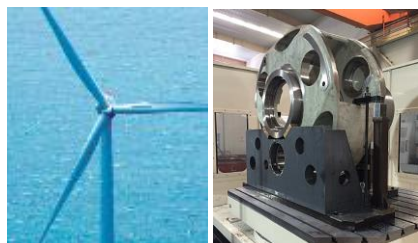
つくる

- 創エネ -

工作機械



切削加工



- 風力発電**増速機**
- 水力発電**タービン**
- 鉱山機械、建設機械 **部品**

FSW加工
(アルミ接合)

バッテリーケース

充電



リチウムイオンバッテリー

セパレータフィルム



押出成形機

次世代電池への
取り組み展示

ためる

- 蓄エネ -

ダイカストマシン



開発

おさえる

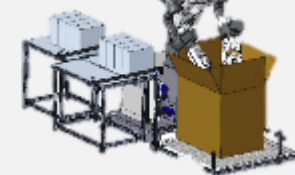
- 省エネ -

超大型ダイカストマシン
(MR展示)

生産工程削減

製函・箱詰め

協働ロボット

食品工場での運用
省人化

支台車置き場



AGV

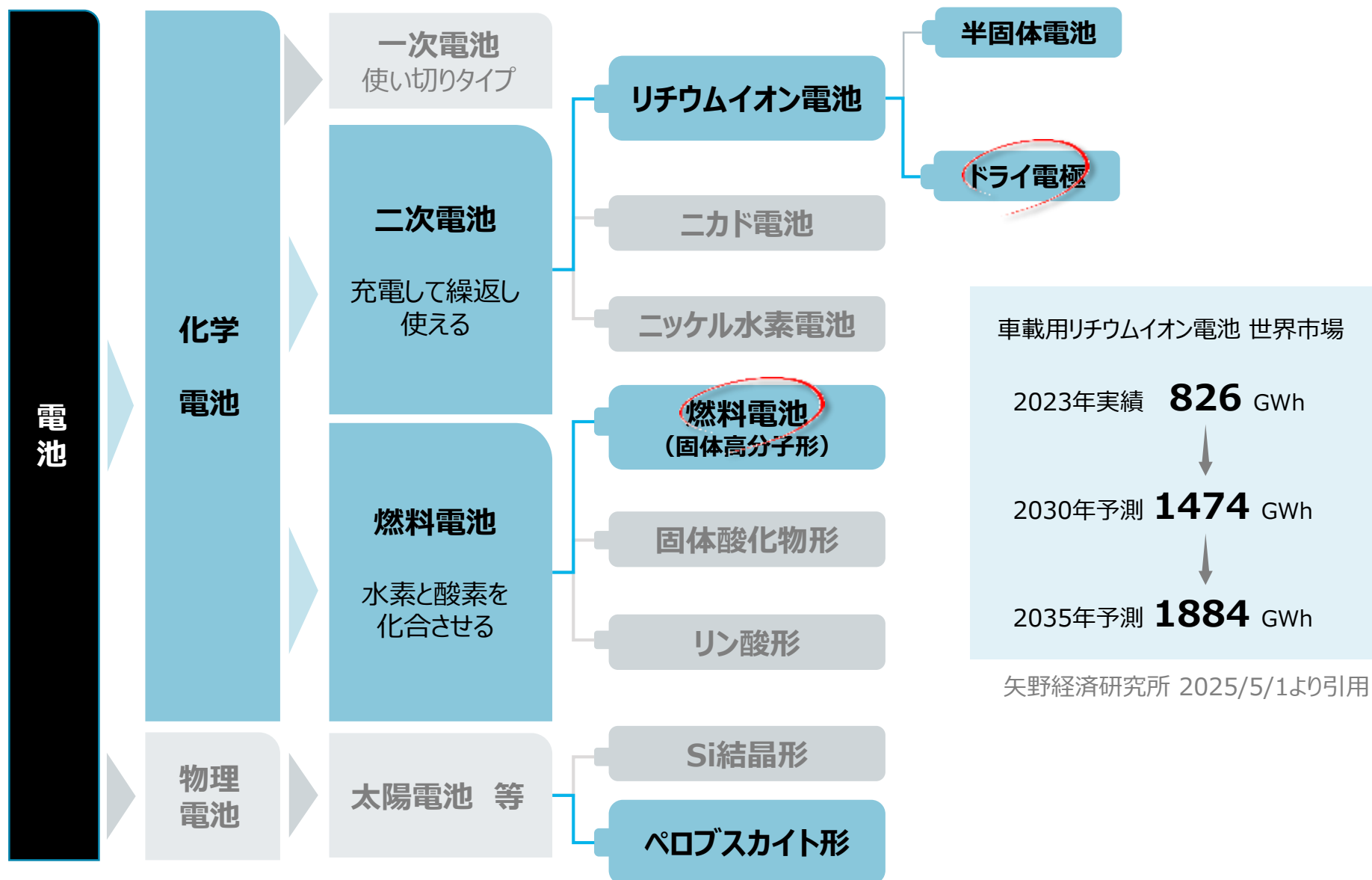
保管場所に整列

自動運搬

逆の動作

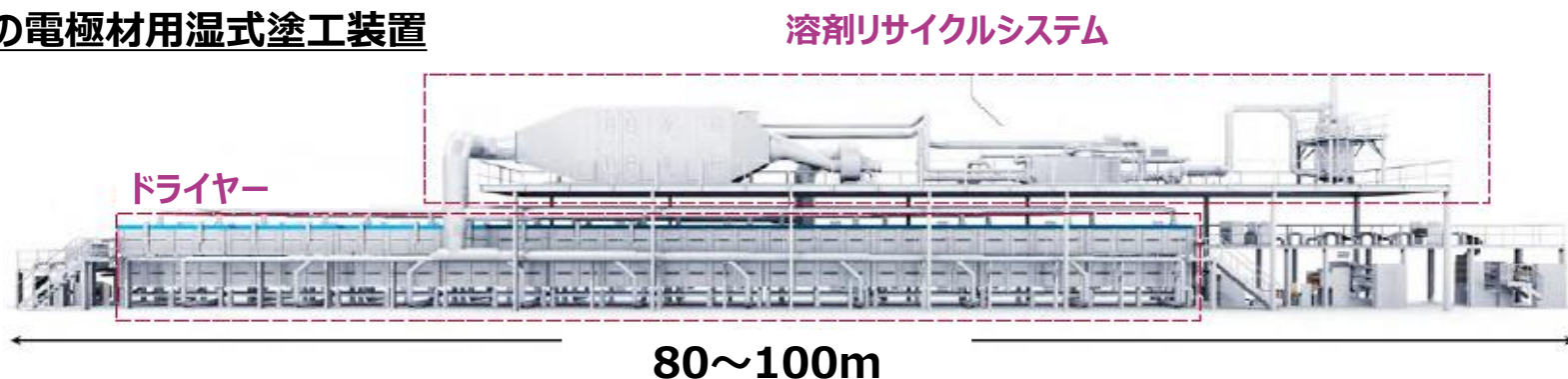
トランプ政権によるやり戻しはあるものの、中長期的には**地球環境対策は継続する**

次世代電池に向けた取り組み

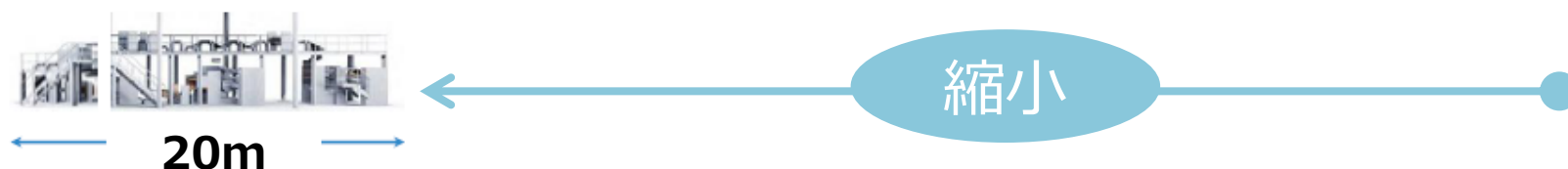


ドライ電極製造装置のメリット

□ 従来の電極材用湿式塗工装置



□ ドライ電極製造装置



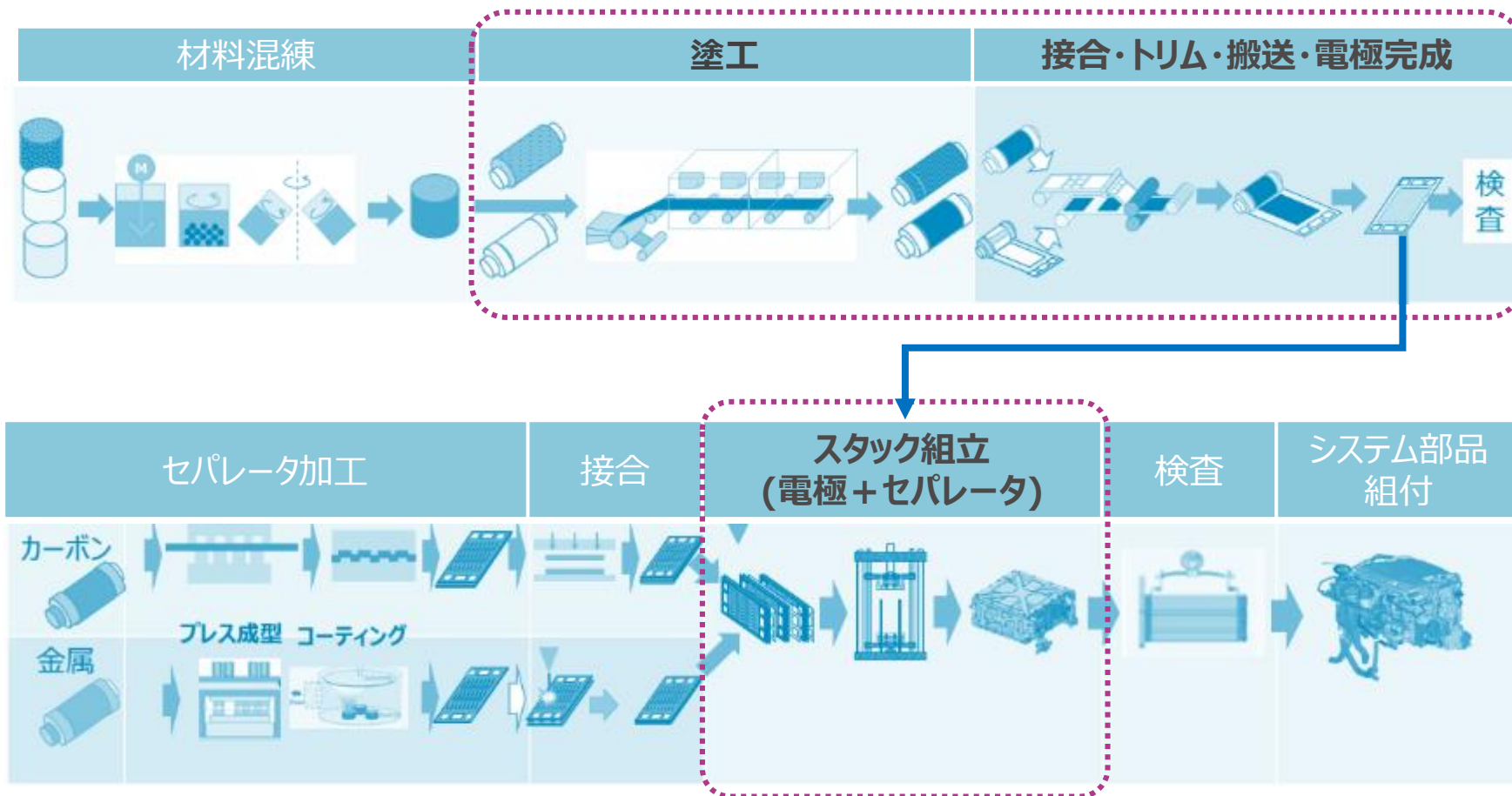
ドライ電極による改善 (※30GWhプラント相当)

- | | |
|-------------------|---------------|
| □ システムの長さと設置面積 | 1/5に削減 |
| □ プラント全体のエネルギー使用量 | 45%削減 |
| □ 電極コーティング設備 | 30%削減 |
| □ 溶剤 | 不要 |

燃料電池製造プロセスにおける当社強み

■ 製造プロセス*

当社が技術開発に取り組む領域



当社では**燃料電池量産工程**の大半に対する技術を持ち、**ラインとして提供**できる

* NEDO燃料電池・水素技術開発ロードマップ報告会 NEDO燃料電池・水素技術開発ロードマップ(FCV・HDV用燃料電池)FC生産技術より引用

Shibaura Machine

芝浦機械株式会社

〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル

TEL (03)3509-0444 FAX (03)3509-0336 URL : <https://www.shibaura-machine.co.jp>